

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

【為替】

ブラジルの3月IGP-Mインフレ率が2.99%と市場予想比上昇し、本日夕方(18:30頃)のSelic レート発表前に0.50%-0.75%利上げ予想が強く意識されるもののレアル金利の変動は軽微。一方、1月新規雇用登録者数が大幅に増加したことを好感し、一時5.55レアルまでレアル高が進行。しかしその後は米国FOMCとブラジルCOPOMの金融政策発表を前に、ポジション調整に伴うレアル売りが入り、5.62レアル台で取引を終えた。尚、昨日、バズエロ保健衛生相に変わり、新たにマルセロ・ケイロガ氏の保健衛生相が就任となり、諸外国比遅れているワクチン接種の進展が期待されている。

【株式】

米国の2月小売売上高、2月鉱工業生産が共に市場予想比・前月比悪化し、米国株が伸び悩み中、ボバエスバ指数はCOPOM前に取引開始より値動きに乏しい展開。しかし、ドリアサンパウロ州知事が「現在の緊急フェーズ導入の効果が無い場合、新型コロナウイルス感染拡大を抑えるために、ロックダウンも辞さない」と発言したことで経済活動停滞懸念が拡大し、一時113,000ポイント台前半まで下落した。

【その他】

- ・ブラジル3月IGP-10インフレ率(前月比):2.99%(市場予想:2.84%、前月:2.97%)
- ・ブラジル1月新規雇用登録者数:260,353人(市場予想:188,652人、前月:▲67,906人)
- ・米国2月小売売上高(前月比):▲3.0%(市場予想:▲0.5%、前月:7.6%)
- ・米国2月鉱工業生産(前月比):▲2.2%(市場予想:0.3%、前月:1.1%)

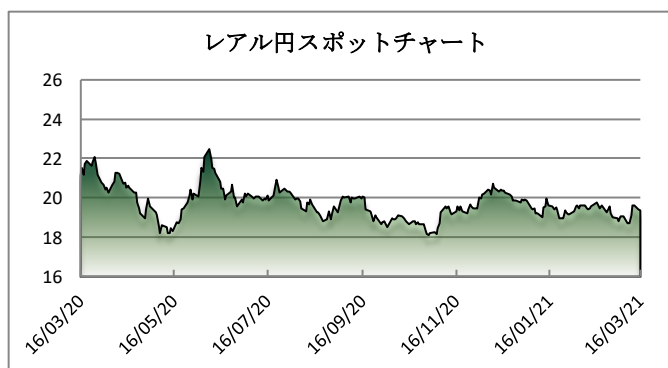
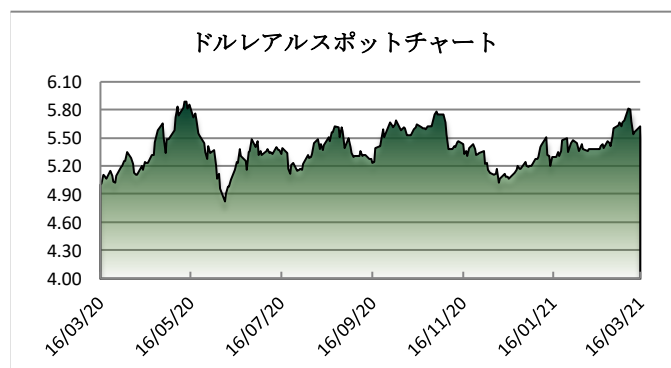
【COVID-19 感染者総数(3/16時点)】

ブラジル全体:11,603,535人(前日比+83,926人)、サンパウロ州:2,225,926人(前日比+17,684人)

マーケットデータ

Indicator	Unit	3月15日	3月16日	3月16日		(年初来) 高値	(年初来) 安値	
				前日比	1ヶ月前比			
レアル	対ドル	BRL	5.6171	5.6249	-0.14%	-4.60%	5.1210	5.8743
	対円	JPY	19.43	19.38	0.22%	1.18%	20.09	18.48
	対ユーロ	BRL	6.7023	6.6946	0.11%	-2.73%	6.2961	6.9845
円	対ドル	JPY	109.13	109.00	0.12%	-3.44%	102.59	109.36
	対ユーロ	JPY	130.17	129.73	0.34%	-1.51%	125.09	130.49
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	114,851	114,019	-0.72%	-4.53%	125,324	107,319	
CDS Brazil 5yrs	bps	202.24	201.09	0.57%	-30.96%	220.26	141.37	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	8.62	8.55	-0.78%	8.92%	8.73	6.87	
DI Future Jan22 (金利先物)	%	4.280	4.260	-0.47%	26.79%	4.30	2.82	
3 Months US Dollar Libor	%	0.18200	0.19000	4.40%	-0.78%	0.2413	0.1753	
CRB Index (国際商品指数)	Index	193.42	193.43	0.01%	4.39%	196.15	166.34	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。